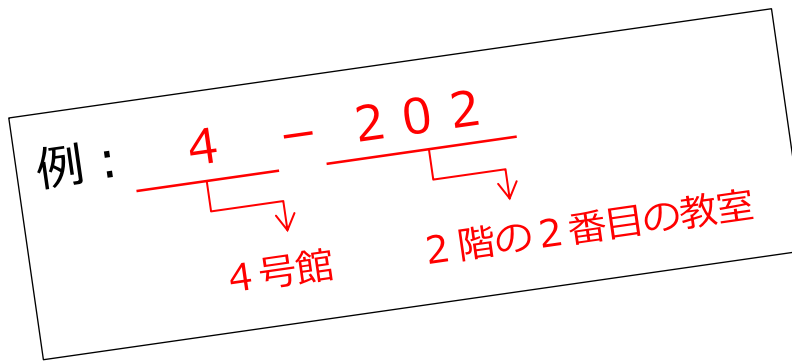


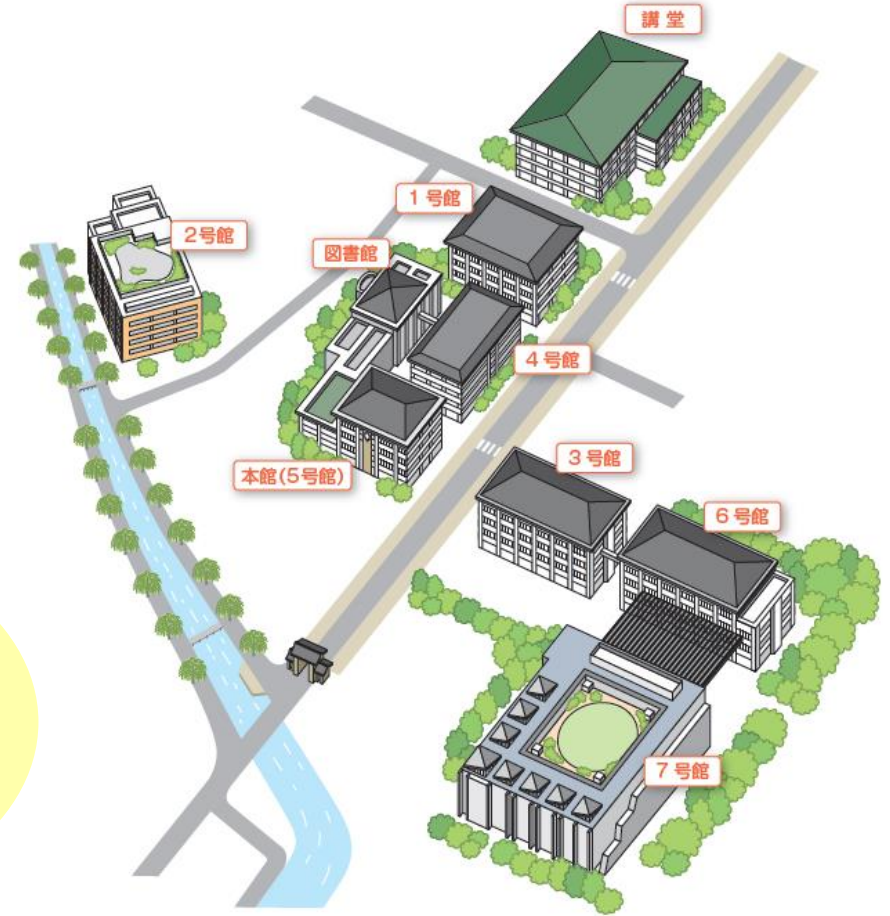
●オープンキャンパス Class Visit Day の時間割 (予定)

10:40 ~ 12:10		12:10 ~ 13:00	13:00 ~ 14:30	
① 保育原理 I u	2-404	お昼休み (学食体験)	① 衣生活論	3-301
② 家族社会学	6-401		② 保育内容 (言葉)	3-202
③ 歴史文化学演習 I xa	1-302		③ 家庭工学演習	2-404
④ 歴史文化学演習 I xb	1-303		④ 人物史	5-301
⑤ 歴史文化学演習 I xc	5号館 3F			
⑥ 小児体育 I b	7-B01		⑤ 児童福祉 I a	6-401
⑦ 小児保健 I b	4-301		⑥ 保育内容・人間関係 c	3-201
⑧ 保育相談 c	6-303			
⑨ 高齢者福祉 I	2-304		⑦ 介護技術Ⅲ	2-201
⑩ 介護技術Ⅲ	2-201			
⑪ 人間と仏教 I a	5-302		⑧ 人間と仏教 I e	6-302



学食体験は4号館地階の食堂です
ドリンクは4号館1階コンビニです

食堂で食べるもよし、外で食べるもよし♪
キャンパスで自由に過ごしてください!



授業名: 保育原理 I u
担当者: 現代家政学部
講師 山川 宏和



授業名: 家族社会学
担当者: 現代家政学部
教授 斧出 節子

我が国の男性の育児休業取得率は、2.63% (平成 23 年度) です。一方、スウェーデンは 79.2% (2005 年) です。女性が働きやすい、海外の育児休業や保育制度の仕組みに迫ります。

①

②

春学期のまとめをします。ファミリー・アイデンティティ、近代家族、家族の自助原則、戦後の子育ての変化、家族形態の変化、結婚の動向、少子化、親子関係などについて、学びの確認を行います。

授業名: 小児保健 I b
担当者: 現代家政学部
准教授 中村 洋子



授業名: 保育相談 c
担当者: 幼児教育学科
教授 藤井 裕子

乳幼児期からのからだのしくみと発達を中心に「赤ちゃんのからだ、人間のからだってうまくできているね!」といつも感心して学んできました。今回は皆さんからの疑問・質問に答えながら復習をします。

⑦

⑧

「保護者の養育能力の向上と家庭教育のポイント」で育児を支援する保育者の役割と家族と共に子育てを担うことを学び、家庭教育が必要とされるポイントを学び健康な親子関係の構築について学びます。



授業名: 歴史文化学演習
担当者: 歴史学科
准教授 工藤 美和子

③

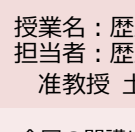
今回の開講は、古代。ゼミとは、各自が定めたテーマに沿って発表や討議を行う少人数の講義です。そして、学生は学科で学んだ集大成として卒業研究レポートを作成していきます。



授業名: 高齢者福祉 I
担当者: 介護学科
准教授 野田 隆生

⑨

ある高齢者施設での介護の様子を記録したビデオを観察していきます。そこで、見たこと、感じたことをシートに各自がまとめながら、「要介護高齢者」を理解していきます。



授業名: 歴史文化学演習
担当者: 歴史学科
准教授 土井 哲治

④

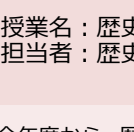
今回の開講は、中世。ゼミとは、各自が定めたテーマに沿って発表や討議を行う少人数の講義です。そして、学生は学科で学んだ集大成として卒業研究レポートを作成していきます。



授業名: 介護技術Ⅲ
担当者: 介護学科
准教授 高岡 理恵

⑩

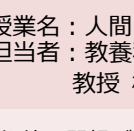
前回の授業では、事例を読み介護方法を思考し、モデル相手に介護の実践をしました。今日の授業では、本当にその介護方法でよかったのかということグループで再検証していきます。



授業名: 歴史文化学演習
担当者: 歴史学科
准教授 土井 哲治

⑤

今年度から、歴史学科では学生がボランティアとして祇園祭大船山鉾の行事に参加しています。大船山鉾、大船山鉾と地域との関わりなどについて実地見学を通して学びます。



授業名: 人間と仏教 I a
担当者: 教養科
教授 榎本 正明

⑪

仏教の開祖ブッダが真理に目覚めた事跡「成道」を説明し、その内容をブッダの教えとして解説している第2回目の単元として「苦悩」の原因が「欲望が充足されないこと」の根源を求めて解説します。

教授 田中 嗣人



教授 伊藤 真昭



准教授 新矢 昌昭



授業名: 小児体育 I b
担当者: 幼児教育学科
准教授 佐藤 恒子



運動会の演技でよく見る、子ども達が大きな布を持って皆と協力し合いながら行う、パラバルーン遊びを体験しませんか? パラバルーンは大きな風船となり、その中に入り別世界の空間を体験しましょう。

⑥



授業名: 衣生活論
担当者: 現代家政学部
教授 馬場 まみ

①

①現代の衣生活
-戦後から現代にいたる和装産業
②講義全体のまとめ



授業名: 保育内容 (言葉)
担当者: 現代家政学部
教授 西川 由紀子

②

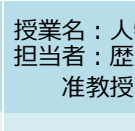
前週に行った学生の劇のビデオをダイジェストでみたあと、お互いに、演じてみて感じたこと、鑑賞して感じたことを交流します。その後、「声」のもっている力について、体験学習します。



授業名: 家庭工学演習
担当者: 現代家政学部
教授 川島 智生

③

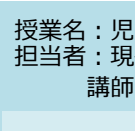
受講する学生が、身近なもので印象深い住宅について発表します。マンション・団地・一戸建て住宅・町家・ワンルームマンション・長屋・寮などを事例とし、各自がそこから選び、その価値を家庭工学的な立場から論じていきます。



授業名: 人物史
担当者: 歴史学科
准教授 新矢 昌昭

④

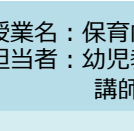
この講義では新撰組の美男子の中から楠木小十郎を取り上げ、彼が何故「長州の間者」として肅清されなければならなかったのかを考え、そこから新撰組の性格をみてみたいと思います。



授業名: 児童福祉 I a
担当者: 現代家政学部
講師 山川 宏和

⑤

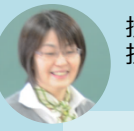
児童養護施設で生活する子どもたちの退後の生活は、仕事や進学において、一般家庭と大きな格差があります。その彼らをサポートする NPO 団体の取り組みを紹介します。



授業名: 保育内容・人間関係 c
担当者: 幼児教育学科
講師 浅田 睦

⑥

現代の乳幼児をとりまく環境から、自分が保育士となったときにどのような考えのもとで支援をおこなうのか、学生から意見を出してもらい、その方向性について考えていきたいと思っています。



授業名: 介護技術Ⅲ
担当者: 介護学科
准教授 高岡 理恵

⑦

介護は「なぜその方法をとったのか」という科学的根拠をもとに行います。Ⅱ講時に思考した知識と技術をプラスして事例モデルに対し、5分間の実技を実際に行ってもらいます。



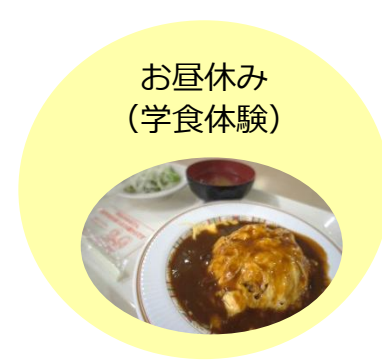
授業名: 人間と仏教 I e
担当者: 歴史学科
准教授 工藤 美和子

⑧

ブッダの教えから、私たちが世界のなかでどのようなあり方をしているのか、またどのように生きていくのが重要なのか、自分は自分に何が期待できるのだろうかという、人間の根本的存在理由を学んでいきます。

①から⑪ 午前

①から⑧ 午後



お昼休み (学食体験)